

I 訓練内容・主なカリキュラム・取得可能な資格など

着付科 初級

6か月

各3時間で21回、6か月きものの基礎知識・半襟のつけ方に始まり、振袖着付け帯結びの初歩を学びます。毎年、4月、10月開講。

着付科 中級

6か月

各3時間で21回、6か月留袖、七五三着付け、振袖など着付け、体型別着装術など、さらに専門的に学びます。初級修了者が進級。

着付科 上級

6か月

各3時間で21回、6か月スピード着装法、美しくみせる着装法、創作帯結びについてなど、着付け技能の完成を目指します。

II 訓練校の声

日本きもの着付士協会は、手結び紐結びの自然な着付けの普及のために、40年前に設立され、国家検定「着付け技能士」の検定実施機関体「全日本着付け技能センター」の構成団体です。当職業訓練校のコースは、着付けのプロ育成のために、着付けを体系的に学べる課程です。

III 受講生の声

- ・着付け初心者です。ちゃんとしたところと思い探して入学しました。「着付け技能士」の検定も、ぜひ受けてみたいです。
- ・自分では着れるのですが、人に着せる他装を勉強したいと思っていました。いろいろな着付けを学べて、楽しいです。

IV 訓練の様子・訓練風景



↑しっかりと少人数の授業



↑創作帯結びが出来上がりました。



↑美しく見せる着装法



↑伊勢佐木長者町駅、関内駅が最寄りです。